

具体的施策の概要

具体的施策事業の概要

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

I-1 温室効果ガス排出量の削減等地球温暖化
対策の推進

I-1-1 事業活動における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-2 市民生活における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-3 交通における地球温暖化対策の推進

I-1-1 事業活動における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-1-1 大規模事業者の温室効果ガス排出量の削減

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
事業活動地球温暖化対策計画書制度による温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 計画書・報告書提出件数 （第1,2,4号該当者） • 計画書：5件 • 結果報告書：159件 <input type="checkbox"/> 立入調査件数：29件	<input type="checkbox"/> 計画書・結果報告書提出事業者への指導・助言の継続実施 <input type="checkbox"/> 立入調査の継続実施
定期的な二酸化炭素等の排出量の実態把握の実施 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 調査実施状況 <input type="checkbox"/> 二酸化炭素等排出量 • 2013年度改定値 二酸化炭素：2,474万トン CO ₂ メタン：2.6万トン CO ₂ 一酸化二窒素：12.8万トン CO ₂ HFC _S ：5.1万トン CO ₂ PFC _S ：2.9万トン CO ₂ 六つ化硫黄：2.7万トン CO ₂ • 2014年度暫定値 二酸化炭素：2,389万トン CO ₂ メタン：2.6万トン CO ₂ 一酸化二窒素：9.7万トン CO ₂ HFC _S ：5.1万トン CO ₂ PFC _S ：2.1万トン CO ₂ 六つ化硫黄：4.1万トン CO ₂ <input type="checkbox"/> 域外貢献量 • 2014年度推計値 285万トン CO ₂	継続実施

I-1-1-2 中小規模事業者の温室効果ガス排出量の削減

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
中小規模事業者向け省エネ診断の実施などによる温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 省エネルギー診断（8件） <input type="checkbox"/> 市内事業者エコ化支援事業（15件）	継続実施
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：環境管理課〕	<input type="checkbox"/> 補助、支援件数 • 融資実績： 工場・事業場における公害防止装置の設置等に対し融資〇件、〇千円 • 融資残額： 3,732千円 <input type="checkbox"/> 利子補給：3件、276千円	<input type="checkbox"/> 予定 • 融資枠：200,000千円 • 利子補給：2件、124千円

I-1-1-3 低炭素型のビジネススタイルの構築

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
低CO ₂ 川崎ブランドの認定及び普及の推進 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 「低CO ₂ 川崎ブランド」15として、10件を認定	継続実施 <input type="checkbox"/> 「低CO ₂ 川崎ブランド」等推進協議会の発足及び同協議会による事業推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
川崎メカニズム認証制度による温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	□2件の製品・技術等について域外貢献量を認証	継続実施 □低CO ₂ 川崎ブランド等推進協議会の発足及び同協議会による事業推進

I-1-2 市民生活における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-2-1 協働した地球温暖化対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
CC川崎エコ会議を通じた普及啓発 〔環：地球環境推進室〕	□シンポジウムの開催（11/27、80名参加） □第4回スマートライフスタイル大賞の実施 □国際環境技術展2016への出展	□シンポジウムの開催 □第5回スマートライフスタイル大賞の実施 □国際環境技術展2017への出展
川崎市地球温暖化防止活動推進センターを通じた温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	□CCかわさき交流コーナーにおけるテーマ展示（毎月）、ミニ講座等の実施（月1回） □夏休みの自由研究相談と講座の実施（19回） □川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして小学校の出前授業の実施（78件）、環境イベントへの出展	□CCかわさき交流コーナーにおけるテーマ展示・ミニ講座の実施 □夏休みの自由研究相談と講座、親子見学会の実施 □川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして小学校の出前講座の実施、環境イベントへの出展

I-1-2-2 資源・エネルギー消費の抑制等

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
市民の省エネルギー型行動の促進 〔環：地球環境推進室〕	□川崎市地球温暖化防止活動推進員による活動（80人） ・CCかわさき交流コーナーのテーマ展示・ミニ講座の実施 ・地球温暖化に関する出前授業の実施 ・環境イベントへの出展 □川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして活動を実施〔グリーンコンシューマー〕 ・グリーンコンシューマーの普及啓発の実施 ・1店1エコ運動の推進 ・「商品の一生を知ろう」などの講演会開催 ・「エコちゃんずのエコショッピング・クッキングBOOK」を活用した講座等の実施 〔省エネグループ〕 ・「エコライフ・チャレンジ」の取組の推進 〔ソーラーチーム〕 ・各種地域イベントでの自然エネルギーの普及啓発活動を実施 ・おひさまフェス等関連イベントへの参加 ・自然エネルギー調査の実施 〔3R推進プロジェクト〕 ・各種地域イベントでの分別に関する普及啓発活動を実施 〔環境教育・学習開発実践プロジェクト〕 ・環境教育、環境学習に関する新しいプログラム、教材の開発及び実践 〔新規分野開拓プロジェクト〕 ・新しい分野での地球温暖化対策の検討及び調査等の実施	□川崎市地球温暖化防止活動推進員による省エネルギー型行動促進の継続 継続実施 □川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして活動を実施〔グリーンコンシューマー〕 継続実施 〔省エネグループ〕 継続実施 〔ソーラーチーム〕 継続実施 〔3R推進プロジェクト〕 継続実施 〔環境教育・学習開発実践プロジェクト〕 継続実施 〔新規分野開拓プロジェクト〕 継続実施
川崎市地球温暖化防止活動推進センターを通じた温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	【I-1-2-1 施策参照】	【I-1-2-1 施策参照】

I-1-2-3 環境配慮型ライフスタイルの構築

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
川崎市地球温暖化防止活動推進センターを通じた温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	【I-1-2-1 施策参照】	【I-1-2-1 施策参照】
環境イベント・シンポジウム等開催による地球温暖化対策に関する意識啓発 〔環：地球環境推進室〕 〔環：環境調整課〕	<input type="checkbox"/> C C 川崎工コ会議シンポジウム（11/27、85人参加） <input type="checkbox"/> 第4回スマートライフスタイル大賞の実施 <input type="checkbox"/> 国際環境技術展への出展 <input type="checkbox"/> C C 等々カエコ暮らしコフェアの開催（5/23、来場者 10,400人）	<input type="checkbox"/> C C 川崎工コ会議シンポジウム <input type="checkbox"/> 第5回スマートライフスタイル大賞の実施 <input type="checkbox"/> 国際環境技術展への出展
国、近隣自治体との連携による地球温暖化に関する広域的対策の推進 〔環：地球環境推進室〕 〔環：環境調整課〕	<input type="checkbox"/> 九都県市共同で地球温暖化防止キャンペーン、太陽熱利用PR動画の制作及びセミナーの実施	<input type="checkbox"/> 九都県市共同で地球温暖化防止キャンペーンの実施、太陽熱利用PR動画を活用した普及啓発及びセミナーの実施

I-1-3 交通における地球温暖化対策の推進

I-1-3-1 環境にやさしい交通ネットワークの構築

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
市民・事業者による自主的な交通環境配慮行動に向けた普及啓発 〔環：大気環境課〕	<input type="checkbox"/> かわさき自動車環境対策推進協議会の開催 <input type="checkbox"/> 川崎市交通環境配慮行動メニューのパンフレット配布等による普及啓発 <input type="checkbox"/> 産業道路クリーンライン化の取組実施	継続実施
川崎市建築物における駐車施設の附置等に関する条例に基づく荷さばき用駐車施設の整備促進 〔ま：交通政策室〕	<input type="checkbox"/> 一定規模以上の建築物の新築又は増改築時に荷さばき用駐車施設の設置を義務付け：44箇所 424台	継続実施

I-1-3-2 公共交通機関の利便性の向上

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
公共交通機関の利用促進 〔交：運輸課〕 〔交：管理課〕	<ul style="list-style-type: none"> タブレット型停留所運行情報表示器5基の導入 「市バスナビ」を全営業所で展開中 IC乗車券（「PASMO」、「Suica」等）が利用可能 IC定期乗車券（「PASMO」、「Suica」）が利用可能 	継続実施
鉄道交通機関の利便性の向上による交通手段の転換の推進 〔ま：交通政策室〕	<ul style="list-style-type: none"> 広域鉄道計画ネットワーク機能強化の推進 小田急駅の設置 	継続実施
公共交通車両の通行を優先させる取組の推進 〔環：大気環境課〕	<ul style="list-style-type: none"> PTPS（公共交通車両優先システム）を使用した特急バスの運行を実施（2003年8月から本格運行） 	継続実施
バスロケーションシステムの導入促進 〔ま：交通政策室〕	<ul style="list-style-type: none"> バス停留所表示機8基の導入 	<ul style="list-style-type: none"> バス停留所表示機5基の導入
バス路線等の公共交通網の整備・拡充 〔交：運輸課〕 〔交：管理課〕	<input type="checkbox"/> バス車両導入事件数 <ul style="list-style-type: none"> バス車両の整備（車両導入1両） ノンステップバス（低公害型） ：1両（ハイブリッドバス） 在籍車両数：340両（2016年3月末） ノンステップバス：319両 ワゴンステップバス：21両 	<input type="checkbox"/> バス車両導入計画 <ul style="list-style-type: none"> ノンステップバス（低公害型） ：6両（うちハイブリッドバス1両）

	<input type="checkbox"/> バス停留所上屋整備箇所数、照明付バス停留所標識の整備箇所数 •バス停留所上屋の整備 : 14か所（計 267か所） •照明付バス停留所標識の整備 : 20基（計 372基） <input type="checkbox"/> バス利用者数：4,908万人	<input type="checkbox"/> バス停留所上屋及び照明付バス停留所標識の整備計画 •バス停留所上屋整備箇所数：14か所 •照明付バス停留所標識の整備箇所数：20基
--	--	--

I -1-3-3 自動車単体対策の推進

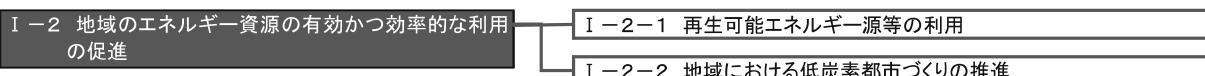
具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
自動車対策普及・啓発の推進 〔環：地球環境推進室〕 〔環：大気環境課〕	<input type="checkbox"/> 電気自動車及び燃料電池自動車導入件数 公用車3台（保有台数：電気自動車9台、燃料電池自動車1台） <input type="checkbox"/> 低公害車導入助成制度 助成台数5台 <input type="checkbox"/> 電気自動車及び燃料電池自動車の展示・同乗体験の実施 実施回数9回	<input type="checkbox"/> 低公害車導入助成制度 繼続実施 <input type="checkbox"/> 電気自動車及び燃料電池自動車の展示・同乗体験の実施
環境に配慮した運搬制度の推進 〔環：大気環境課〕	<input type="checkbox"/> 市条例に基づくエコ運搬制度の推進 <input type="checkbox"/> 川崎市庁内エコ運搬制度実施方針に基づく庁内での取組推進	継続実施
事業活動地球温暖化対策計画書制度による温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 計画書・報告書提出件数（第3号該当者） •計画書：0件 •結果報告書：14件 <input type="checkbox"/> 立入調査件数：1件	<input type="checkbox"/> 計画書・結果報告書提出事業者への指導・助言の継続実施 <input type="checkbox"/> 立入調査の継続実施

I -1-3-4 自転車等の通行空間の確保

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
自転車通行空間の整備 〔建緑：企画課〕 〔建緑：道路施設課〕	<input type="checkbox"/> 実施計画に基づく整備：12箇所 <input type="checkbox"/> 主要地方道東京丸子横浜における自転車通行環境整備の推進	<input type="checkbox"/> 実施計画に基づく整備：8箇所 <input type="checkbox"/> 主要地方道東京丸子横浜における自転車通行環境整備の推進
歩道整備等の推進 〔建緑：道路施設課〕	<input type="checkbox"/> 歩道整備延長： •市道殿町33号線ほか：2.1km	<input type="checkbox"/> 歩道整備延長 •市道大師大島線ほか：1.5km

施 策 の 方 向

施 策 の 柱



I -2-1 再生可能エネルギー源等の利用

I -2-1-1 ソーラーシティプロジェクトの推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
住宅用太陽光発電設備設置補助事業の実施 〔環：地球環境推進室〕	総計：303件（約1,216kW） <内訳> 個人住宅 296件（約1,172kW） 共同住宅 7件（約44kW）	総計：約650件（太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システムの合計件数）
公共施設及び民間施設への太陽エネルギー利用施設の導入の推進 〔ま：施設計画課〕 〔教：教育環境整備推進室〕 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 導入件数 <input type="checkbox"/> 公共施設 太陽光発電設備(1kW以上)：3か所 •王禅寺処理センター(10.715kW) •川崎競輪場(70kW) •子母口小学校、東橋中学校(50kW) <input type="checkbox"/> 民間施設 融資制度 市内事業者エコ化支援事業(0件)	<input type="checkbox"/> 導入計画 <input type="checkbox"/> 公共施設 太陽光発電設備(1kW以上)：7か所 •夢見ヶ崎小学校(10kW) •宮内中学校(10kW) •久本小学校(10kW) •京町小学校(10kW) •井田中学校(10kW) •川崎市港湾振興協会(10kW) •総合福祉センター(10kW) <input type="checkbox"/> 太陽熱利用設備：1か所

	住宅用太陽熱利用設備設置補助事業（6件） 住宅用創エネ・省エネ・蓄エネ機器導入補助事業（303件）	・久末小学校 ◇民間施設 継続実施
太陽光発電設備の導入（長沢浄水場） 〔上下：浄水課〕	・発電電力（1,155kW） ・年間総発電量：568,590kWh	・発電電力（1,155kW） ・年間総発電量：約1,130,000kWh (予定)

I-2-1-2 エネルギーを有効利用する仕組みづくり

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
建築物の熱損失の防止及び空気調和設備等の効率的利用により、建築物に係るエネルギー使用の合理化を総合的に推進 〔ま：建築指導課〕	□エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく届出 ・届出件数：470件	継続実施
公共施設における断熱性を考慮した建築設計等の採用の推進 〔ま：施設計画課〕 〔教：教育環境整備推進室〕	□導入建物件数：3公共施設 ・子母口小学校・東橋中学校（合築による施設一体型） ・西丸子小学校（工事完了） ・久末小学校（工事完了）	□導入計画：8公共施設 ・四谷小学校 ・東小田小学校 ・浅田小学校 ・幸町小学校 ・玉川小学校 ・住吉小学校 ・京町中学校 ・御幸中学校
再生可能エネルギー源導入・利用状況調査の実施 〔環：地球環境推進室〕	□市域内の太陽光発電設備導入量 約70,000kW	継続実施
再生可能エネルギー源導入促進 〔環：地球環境推進室〕	【I-2-1-1 施策参照】	継続実施
再生可能エネルギーの利用技術等の最新動向に関する情報収集 〔環：地球環境推進室〕	□環境配慮機器の最新動向調査を実施	継続実施
建築物環境配慮制度の推進 〔ま：建築指導課〕	□届出件数：71件	継続実施
公共施設のエネルギー需要特性に応じた効率的なエネルギー供給システムの採用の推進 〔ま：施設計画課〕	□コーチェネレーションシステム導入：0件	継続実施

I-2-1-3 地域特性を踏まえた再生可能エネルギー源等の導入拡大

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
ごみ焼却施設等の余熱による発電や温水プールへの活用の推進 〔環：処理計画課〕	□発電量 ◇発電実績量 ・浮島処理センター：55,034,230kWh ・堤根処理センター：8,530,050kWh ・王禅寺処理センター：54,186,210kWh □余熱利用市民施設（温水プール等）へ蒸気供給 ・堤根処理センター ・王禅寺処理センター □施設内の冷暖房他余熱の有効利用 ・浮島処理センター ・堤根処理センター ・王禅寺処理センター	□余剰電力の売電 ・浮島処理センター ・王禅寺処理センター □余熱利用市民施設への蒸気供給 ・堤根処理センター ・王禅寺処理センター □施設内の冷暖房他余熱の有効利用 ・浮島処理センター ・堤根処理センター ・王禅寺処理センター
浄水場と配水池の高低差等を利用したマイクロ水力発電設備の導入による未利用エネルギーの活用 〔上下：水運用センター〕	□マイクロ水力発電設備による未利用エネルギーの利用 ・江ヶ崎発電所：511,140kWh ・鷺沼発電所：482,700kWh	□マイクロ水力発電設備による未利用エネルギーの利用 ・江ヶ崎発電所、鷺沼発電所、平間発電所
下水処理水の水位落差を利用した小水力発電の導入による未利用エ	□小水力発電設備による未利用エネルギーの利用	継続実施

エネルギーの活用 [上下：下水道計画課]	・入江崎水処理センター（西系再構築施設）：28,578 kWh	
下水汚泥焼却熱の温水プール等への有効利用 [上下：下水道計画課]	□入江崎総合スラッジセンターにおける下水汚泥焼却熱による温水プール等の運用 ◇有効利用熱量（電力量換算） ・入江崎総合スラッジセンター： 約737万kWh	継続実施
グリーン電力の購入推進 [環：地球環境推進室]	□イベント（かわさき市民まつりなど） ：12,400kWh	継続実施

I-2-2 地域における低炭素都市づくりの推進

I-2-2-1 面的な対策の推進

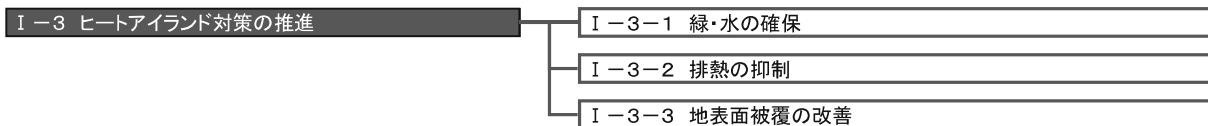
具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
開発事業地球温暖化対策計画書等を活用した面的なエネルギー利用の促進 [環：地球環境推進室]	□計画書提出件数：3件	□計画書提出事業者への指導・助言の継続実施

I-2-2-2 高いエネルギー効率を有する建築物の誘導

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
建築物環境配慮制度の推進 [ま：建築指導課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】

施 策 の 方 向

施 策 の 柱



I-3-1 緑・水の確保

I-3-1-1 緑・水の確保

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 [環：地球環境推進室] [環：環境総合研究所]	□気温分布に関する調査の実施 □ヒートアイランド対策実施状況調査の実施	継続実施
緑の保全・創出・育成	(III-1 施策参照)	
健全な水循環の確保	(III-2 施策参照)	

I-3-2 排熱の抑制

I-3-2-1 排熱の抑制

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 [環：地球環境推進室] [環：環境総合研究所]	【I-3-1-1 施策参照】	【I-3-1-1 施策参照】
建築物の熱損失の防止及び空気調和設備等の効率的利用により、建築物に係るエネルギー使用の合理化を総合的に推進 [ま：建築指導課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
公共施設における断熱性を考慮した建物設計等の採用の推進 [ま：施設計画課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
公共施設のエネルギー需要特性に応じた効率的なエネルギー供給システムの採用の推進 [ま：施設計画課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
建築物環境配慮制度の推進 [ま：建築指導課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】

I-3-3 地表面被覆の改善

I-3-3-1 地表面被覆の改善

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 [環：地球環境推進室] [環：環境総合研究所]	【I-3-1-1 施策参照】	【I-3-1-1 施策参照】
公共施設・学校等における緑地の確保、屋上・壁面緑化、シンボルツリーの植栽、ベランダ緑化等による緑化の推進 [建緑：みどりの協働推進課]	<p>□緑化指導件数、面積 指導件数 26 件 面積：58,121.16m²（うち保全面積 46,326.48m²） □緑のカーテン：265 施設で実施</p>	継続実施
民有地の屋上緑化、壁面緑化等の緑化整備に対する支援制度の普及・啓発の推進 [建緑：みどりの協働推進課]	<p>□屋上緑化等助成制度の施行 屋上緑化・壁面緑化の件数：屋上 3 件 ：壁面 0 件 緑化面積：約 167m² □指針の策定状況 ・屋上緑化等技術指針の配布及び助言 ・緑化指導による屋上緑化・壁面緑化の整備 屋上緑化・壁面緑化の件数： 屋上 16 件、壁面 7 件 □緑化面積：2,095.60 m²</p>	継続実施
歩道や公共施設等の整備における積極的な透水性舗装等の導入 [ま：施設計画課] [建緑：道路整備課] [建緑：道路施設課] [建緑：企画課]	<p>□透水性舗装を採用した公共施設数 導入実績：1 件 ・上丸子小学校 □透水性舗装を採用した施工面積（累計） ・透水性舗装施工計画面積（公共施設）：4,129 m² ・透水性舗装施工総面積（歩道） ：452,123 m²</p>	<p>□透水性舗装を採用した公共施設導入計画：1 件 ・上丸子小学校 □透水性舗装の導入促進 ・透水性舗装施工計画面積（公共施設）：3,675 m² ・透水性舗装施工（歩道）：事業促進</p>

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

I-4 その他の地球環境保全

I-4-1 オゾン層の保護等その他の地球環境問題への取組

I-4-1 オゾン層の保護等その他の地球環境問題への取組

I-4-1-1 オゾン層*の保護

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
代替フロンガスの環境濃度測定 [環：大気環境課] [環：環境総合研究所]	<p>□代替フロン濃度 ・HFC-134a : 0.17 ppb ・HCFC-22 : 0.54 ppb ・HCFC-142b : 0.031 ppb ・HCFC-141b : 0.051 ppb</p>	□市内 4 地点で継続して測定

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
特定フロンの環境濃度の測定 〔環：大気環境課〕 〔環：環境総合研究所〕	<input type="checkbox"/> 特定フロン濃度 • フロン11: 0.26ppb • フロン12: 0.52ppb • フロン113: 0.074ppb	<input type="checkbox"/> 市内4地点で継続して測定
自動車リサイクル法に基づく、フロンの適正な回収処理に係る指導の実施 〔環：廃棄物指導課〕	<input type="checkbox"/> 登録事業者数（2015年度末）： • 引取業者: 152業者 • 回収業者: 31業者 <input type="checkbox"/> 実地調査・指導等件数 • 引取業者: 41業者 • 回収業者: 10業者	継続実施
オゾン層保護に関する意識啓発 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> オゾン層保護に関するパンフレットの配布	継続実施

I-4-1-2 酸性雨の防止

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
酸性雨に関する雨水の調査の実施 〔環：大気環境課〕 〔環：環境総合研究所〕	<input type="checkbox"/> 調査状況 • 麻生環境大気測定局及び環境総合研究所で酸性雨モニタリング調査（通年）	継続実施

I-4-1-3 森林の保全

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
グリーン購入法施行による環境に配慮した商品の選択等、再生品の利用拡大に向けた啓発 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 平成27年度グリーン購入推進方針（2015年4月、22分野、276品目）の推進	<input type="checkbox"/> グリーン購入推進方針（22分野、276品目）の推進
熱帯材の型枠、下地材、内装材の使用抑制 〔ま：庶務課〕	<input type="checkbox"/> まちづくり局発注工事においては、熱帯材の使用を極力抑制するよう努めている。	継続実施
熱帯材使用の抑制に関する普及啓発 〔ま：庶務課〕	<input type="checkbox"/> まちづくり局発注工事においては、熱帯材の使用を極力抑制するよう努めている。	継続実施

施 策 の 方 向

II-1 一般廃棄物対策の推進

施 策 の 柱

II-1-1 一般廃棄物の発生・排出抑制

II-1-2 一般廃棄物のリユースの推進

II-1-3 一般廃棄物のリサイクルの推進

II-1-4 一般廃棄物の適正処理

II-1-1 一般廃棄物の発生・排出抑制

II-1-1-1 ごみをつくらないライフスタイルの普及

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
一般廃棄物処理基本計画におけるごみ減量化施策の推進 〔環：廃棄物政策担当〕	<input type="checkbox"/> 一般廃棄物処理基本計画の運用	<input type="checkbox"/> 新たな一般廃棄物処理基本計画の運用
エコバックや簡易包装の普及の促進 〔環：地球環境推進室〕	<input type="checkbox"/> 川崎市地球温暖化防止活動推進センター（グリーンコンシユーマーグループ）による取組の実施	継続実施
地域における廃棄物減量指導員制度の充実 〔環：減量推進課〕	<input type="checkbox"/> 廃棄物減量指導員数: 1,880名 • 市連絡協議会開催: 3回 • 各区連絡協議会開催: 20回 • 市・区施設見学会: 12回	継続実施

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
廃棄物処理事業に関する副読本の小学校中学年への配布等によるごみ減量意識の普及啓発の実施 〔環：減量推進課〕	□配布部数：14,000 冊（対象：小学校中学年）	継続実施
出前ごみスクール等の実施 〔環：減量推進課〕	□出前ごみスクール：122 回 □ふれあい出張講座：99 回	継続実施
家庭のごみダイエット・チェックシートの普及 〔環：廃棄物政策担当〕	□一般廃棄物処理計画の運用 □家庭系のごみダイエット・チェックシートの活用	□新たな一般廃棄物処理基本計画の運用 □家庭のごみダイエット・チェックシートの活用
施策の効果分析手法による点検・評価 〔環：廃棄物政策担当〕	□施策の評価手法による点検・評価の実施	継続実施

II-1-1-2 ごみをつくらない事業活動の確立

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
リサイクルエコショップの認定と利用の促進 〔環：減量推進課〕	□総認定数：433 店舗 (1 商店街を含む)	継続実施
事業系ごみの減量化・資源化施策の推進(多量排出事業者等からの減量等計画書の提出による減量化・資源化に向けた指導の実施) 〔環：減量推進課〕	□多量排出事業者への指導 ：340 事業者 □準多量排出事業者への指導 ：1,130 事業者	継続実施

II-1-1-3 ごみをつくらない社会経済システムへの変革

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
循環型社会形成推進基本法等のリサイクル関連法に基づく、排出者責任及び拡大生産者責任の徹底に向けた取組の促進 〔環：廃棄物政策担当〕	□九都県市廃棄物問題検討委員会による「容器包装ダイエット宣言」による取組の実施	継続実施
ごみの減量に有効な、経済的手法の調査・研究の実施 〔環：廃棄物政策担当〕	□経済的手法等による排出抑制効果等についての調査・研究	継続実施
費用対効果の分析による、ごみ処理経費の低減方策の検討 〔環：廃棄物政策担当〕	□収集・処理に関する効果的・効率的な施策の推進に向けた検討	継続実施

II-1-2 一般廃棄物のリユース推進

II-1-2-1 物を大切にするライフスタイルの普及

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
粗大ごみ再生品の利用の促進 〔環：減量推進課〕	□展示数 粗大ごみ再利用品の展示・抽選 ・展示数：720 個	継続実施
橘リサイクルコミュニティセンター等を拠点とした再使用・再生利用活動の促進 〔環：減量推進課〕	□取組状況（活動名、開催回数、参加者数） ・古布のリフォーム・小物作り教室：10回開催、計 32 人 ・牛乳パック工作教室：12 回開催、計 111 人 ・廃木材の木工教室：24 回開催、計 75 人 ・エコぞうり教室：32 回開催、計 163 人 ・裂き織り教室：12 回開催、計 79 人 ・石けん教室：1 回開催、計 1 人 ・紙すき教室：2 回開催、計 2 人 ・小さな機織り教室：9 回開催、計 33	継続実施

	<p>人</p> <ul style="list-style-type: none"> ミニぞうりストラップ教室：3回開催、計4人 施設見学等：20回開催、計211人 	
フリーマーケット等の開催と再使用促進のための自主的活動の啓発の推進 [環：減量推進課]	<p>□開催数、参加店舗数</p> <ul style="list-style-type: none"> フリーマーケット：1回開催 参加店舗：50店舗 学習会、講演会等の開催 石けんづくり、紙すき等の学習会、リサイクル講演会、施設見学会等 	継続実施
リサイクルエコショップの認定と利用の促進 [環：減量推進課]	【II-1-1-2 施策参照】	【II-1-1-2 施策参照】

II-1-3 一般廃棄物リサイクルの推進

II-1-3-1 分別等の拡充

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
容器包装リサイクル法等に基づく分別収集拡充による資源化の促進 [環：収集計画課]	<p>□分別収集量(回収量)</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き缶：7,046トン/年 空きびん：12,225トン/年 小物金属：2,772トン/年 古 紙：98トン/年 使用済み乾電池：255トン/年 ペットボトル：5,042トン/年 ミックス^ハ-^ハ-：13,618トン/年 プラスチック製容器包装：12,587トン/年 	<p>□分別収集予定量</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き缶：6,936トン/年 空きびん：12,374トン/年 小物金属：2,790トン/年 古 紙：80トン/年 使用済み乾電池：278トン/年 ペットボトル：5,002トン/年 ミックス^ハ-^ハ-：14,054トン/年 プラスチック製容器包装：13,141トン/年
資源集団回収事業(協力団体への奨励金、回収事業者への報償金の交付等)の充実 [環：減量推進課]	<p>□町内会等実施団体：1389団体</p> <ul style="list-style-type: none"> 回収量：45,048トン/年 奨励金：3円/kg <p>□回収業者：110業者</p> <ul style="list-style-type: none"> 回収量：44,086トン/年 報償金：1円/kg <p>□協議会、研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会：3回、研修会 1回 	<p>□町内会等実施団体</p> <ul style="list-style-type: none"> 回収量：47,067トン/年 <p>□回収業者</p> <p>継続実施</p> <p>□協議会、研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会：3～4回、研修会 1回
正しい分別収集についての普及啓発の推進 [環：減量推進課]	<p>□普及啓発資料の作成数</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源物とごみの分け方・出し方 冊子版：125,000部 イラストで分かる資源物とごみの分別ルール：76,000部 年末年始対策ポスター：60,500枚 年末年始対策リーフレット：66,300枚 外国人向けリーフレット：8,000枚 ごみ収集車用広報テープ：251本 ごみ分別アプリリーフレット：10,000枚 ごみ分別アプリポスター：800枚 <p>□講演、キャンペーンの実施数</p> <ul style="list-style-type: none"> 3R推進講演会の開催 1回 ごみゼロキャンペーンの実施 等 	<p>継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 普及啓発資料の作成 講演、キャンペーンの実施 <p>□ミックスペーパー・プラスチック製容器包装分別収集の協力度の向上にむけた普及啓発</p>
地域における廃棄物減量指導員制度の充実 [環：減量推進課]	【II-1-1-1 施策参照】	【II-1-1-1 施策参照】
廃蛍光管リサイクルに向けた拠点回収の実施 [環：減量推進課]	拠点回収の通年実施 回収量：約1.8トン	継続実施
コンポスト化容器及び生ごみ処理機等の購入助成の推進 [環：減量推進課]	<p>□助成基數</p> <ul style="list-style-type: none"> コンポスト化容器 助成基數：20基（累計：5,629基） 助成額：購入金額の2分の1 	<p>□助成基數</p> <ul style="list-style-type: none"> 生ごみ処理機等（コンポスト化容器含む） 助成基數：150基程度

	<p>(上限2万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動生ごみ処理機等 <p>助成基数：137基（累計：3,184基）</p> <p>助成額：購入金額の2分の1 (上限2万円)</p> <p><input type="checkbox"/>生ごみリサイクルプランの推進</p>	<p>助成額：購入金額の2分の1 (上限2万円)</p>
--	--	----------------------------------

II-1-3-2 事業系ごみの資源化の促進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
商店街等における廃棄物（事業系ごみ）の分別の徹底 [環：減量推進課]	<input type="checkbox"/> 事業系ごみの許可業者収集に移行していない事業者に対し、移行に向けた指導を実施	継続実施

II-1-3-3 環境産業との連携

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
分別収集、リサイクルの拡充に向けた市内環境関連事業者との情報交換 [環：廃棄物政策担当]	<input type="checkbox"/> 情報交換会の開催（1回）	継続実施

II-1-4 一般廃棄物の適正処理

II-1-4-1 環境負荷の低減に努めた適正処理

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
一般廃棄物処理施設の排ガス、排水、焼却灰等の適正管理による環境負荷の低減 [環：処理計画課]	<input type="checkbox"/> 汚染物質の排出基準値の遵守状況 ごみ焼却施設に適用される法令に基づき測定を行い、基準値を遵守していることを確認	<input type="checkbox"/> 薬剤等により有害ガス等の除去を引き続き実施
市の埋立地における適正な埋立処分の実施 [環：処理計画課]	<input type="checkbox"/> 排水に含まれる汚染物質の排出基準値の遵守状況 埋立地に適用される法令に基づき測定を行い、基準値を遵守していることを確認	<input type="checkbox"/> 薬剤等により排水中の汚染物質等の除去を引き続き実施
ごみ処理施設のISO14001規格の自己適合維持による環境負荷の低減 [環：処理計画課]	<input type="checkbox"/> 自己適合宣言の維持（適合監査） • 浮島処理センター、堤根処理センター、王禅寺処理センターで実施	継続実施
具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
廃棄物鉄道輸送事業の実施 [環：処理計画課]	<input type="checkbox"/> 鉄道輸送年間実績量 • 一般ごみ：30,707トン • 空き缶・ペットボトル：741トン • 空きびん：3,255トン • ミックスペーパー：8,135トン • プラスチック製容器包装：7,836トン • 燃却灰：12,813トン <input type="checkbox"/> 年間輸送日数：312日	<input type="checkbox"/> 鉄道輸送年間計画量 • 一般ごみ：37,970トン • ミックスペーパー：8,432トン • プラスチック製容器包装：8,250トン • 燃却灰：14,127トン <input type="checkbox"/> 年間輸送日数：313日

II-1-4-2 ごみ処理施設等の整備

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
資源化処理施設を併設したリサイクルパークあさお整備事業の推進 [環：施設建設課]	<input type="checkbox"/> 取組状況 • 資源化処理施設建設工事の完了 • 緑地広場（旧健康とふれあいの広場）整備工事の着手 <input type="checkbox"/> 計画施設 • 資源化処理施設（空き缶 20t/日・空きびん 25t/日・ペットボトル 12.5t/日・粗大ごみ 40t/日）	<input type="checkbox"/> 取組状況 • 資源化処理施設外構その他工事の完了 • 緑地広場（旧健康とふれあいの広場）整備工事の完了 <input type="checkbox"/> 緑地広場の用地確定測量の実施

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
ごみ処理施設等における環境に配慮した施設建設と整備の推進 〔環：施設整備課〕 〔環：施設建設課〕	<input type="checkbox"/> 堤根処理センター基幹的施設整備完了 <input type="checkbox"/> 王禅寺処理センターごみ積替え設備設置の着手・完了 <input type="checkbox"/> 橋処理センター整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・解体撤去工事の契約準備 ・都市計画変更手続きの継続 ・条例環境影響評価準備書の手続き 	<input type="checkbox"/> 橋処理センター整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・解体撤去工事の着手 ・建設工事の契約準備 ・都市計画変更手続きの完了 ・条例環境影響評価手続きの完了 <input type="checkbox"/> 堤根処理センター整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・計画地の用地確定測量の実施 <input type="checkbox"/> 基幹的施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・浮島2期廃棄物埋立処分場薄層散布設備基幹的整備の実施 ・南部リサイクルセンター生活環境影響評価の実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

II-2 産業廃棄物対策等の推進

II-2-1 産業廃棄物等の3Rと適正処理

II-2-1 産業廃棄物等の3Rと適正処理

II-2-1-1 産業廃棄物等の3Rの推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
産業廃棄物処理指導計画における施策の推進 〔環：廃棄物指導課〕	<input type="checkbox"/> 3Rの推進 <input type="checkbox"/> 適正処理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・優良性評価制度の推進 ・電子マニフェストの普及に向けた取組み 	<input type="checkbox"/> 第6次産業廃棄物処理指導計画 <input type="checkbox"/> 3Rの推進 <input type="checkbox"/> 適正処理の推進 <input type="checkbox"/> 地球温暖化対策の推進 <input type="checkbox"/> 大規模災害時・緊急時の対応
多量排出事業者等の処理計画の策定、実施の促進 〔環：廃棄物指導課〕	<input type="checkbox"/> 指導件数 <ul style="list-style-type: none"> ・処理計画等の策定指導件数：337件 ・提出された計画書の公開 	<input type="checkbox"/> 処理計画の策定指導を引き続き実施
産業廃棄物の発生抑制及び適正な自主管理に向けた普及啓発、指導の推進 〔環：廃棄物指導課〕	<input type="checkbox"/> 県及び県内の政令市と共同で排出事業者の自主的取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物管理の取組状況の把握及び分析結果の事業者へのフィードバック ・廃棄物自主管理に係る事例の紹介 ・事業者説明会の開催 	<input type="checkbox"/> 排出事業者の自主的取組の推進を引き続き実施
廃棄物交換制度*の広域的取組の強化 〔環：廃棄物指導課〕	<input type="checkbox"/> 廃棄物交換件数／廃棄物交換数量 <ul style="list-style-type: none"> ・市内交換実績 交換件数：3件 交換数量：16.4トン ・県域交換実績 交換件数：71件 交換数量：約1,200トン ・普及活動 「廃棄物交換情報」のホームページ掲載 	継続実施
建設リサイクル法施行による、建設資材のリサイクル促進に向けた工事発注者への普及啓発の拡充 〔ま：建築指導課〕 〔建緑：技術監理課〕	<input type="checkbox"/> 発生抑制、分別解体、再資源化について公共工事発注者に向けた説明会実施 <ul style="list-style-type: none"> ・未届工事に対するパトロール ・市発注工事の建設副産物実態調査の実施 ・ホームページ、ポスター、パンフレットによるPR 	継続実施
下水汚泥の焼却灰の資源化 〔上下：下水道計画課〕	<input type="checkbox"/> 資源化 <p>*下水汚泥焼却灰のセメント原料化を進めてきましたが、2011（平成23）年3月に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、下水汚泥焼却灰等から放射性物質が検出されたことから、安全に焼却灰の保管を継続するとともに、対応方針について検討を進めています。</p>	継続実施

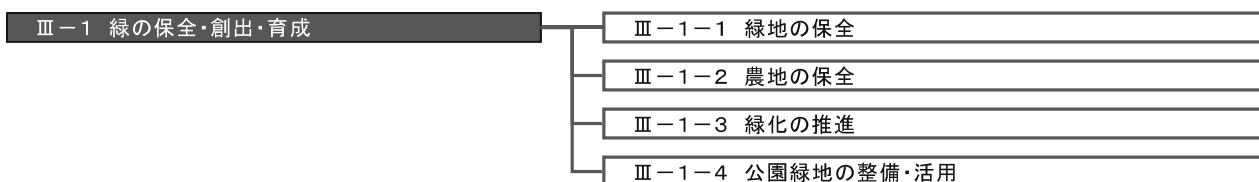
具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
公共事業から発生する特定建設資材建設廃棄物の再利用の促進 [建緑：技術監理課]	<input type="checkbox"/> 再利用率 • アスファルト・コンクリート塊：100% • コンクリート塊：99% • 建設発生木材：90%	継続実施
建設発生土の量の抑制と再利用の推進 [建緑：技術監理課]	<input type="checkbox"/> 再利用率：94% • 公共工事建設発生土処理実績量： 360,612 m ³	継続実施

II-2-1-2 産業廃棄物の適正処理の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
産業廃棄物処理指導計画における施策の推進 [環：廃棄物指導課]	【II-2-1-1 施策参照】	継続実施
マニフェストシステム*による産業廃棄物の適正処理の促進 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> 適正処理の指導件数 • 排出事業者への立入指導：263件 • 処理業者への立入指導：204件	継続実施
産業廃棄物の情報管理システムの充実と活用の促進 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> システムの運営状況 • 2007（平成19）年度より運用開始	継続実施
民間による中間処理施設の適正配置に向けた整備の実施 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> 中間処理施設が環境に配慮した施設となるよう指導	継続実施
廃棄物処理施設の適正管理の促進 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> 市内の廃棄物処理施設設置者を対象に立入検査・指導を実施 • 立入検査実施施設数 160施設	継続実施
PCB廃棄物の実態把握、適正な保管の徹底及び適正な処理体制の推進 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> PCB廃棄物（2014年度実績） • 処理量：コンデンサ 176台 トランス 678台 • PCB廃棄物の市内保管状況（事業所数） 保管事業所数：約540事業所 • 適正保管の指導 • 処理体制の状況の周知	<input type="checkbox"/> 適正保管の指導を引き続き実施 <input type="checkbox"/> フォローアップ調査の実施
医療廃棄物の適正処理の指導の推進 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> 指導事業所数：27か所	継続実施
廃棄物の不法投棄に対する監視・指導の実施 [環：廃棄物指導課]	<input type="checkbox"/> 指導件数：0件 <input type="checkbox"/> 不法投棄されている廃棄物量 : 58トン	<input type="checkbox"/> 監視計画 適宜巡回パトロールを実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱



III-1-1 緑地の保全

III-1-1-1 緑地の保全

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
特別緑地保全地区、緑の保全地域の指定等による良好な緑地保全の推進 [建緑：みどりの協働推進課] [建緑：みどりの保全整備課]	<input type="checkbox"/> 特別緑地保全地区指定数、面積 75か所、127.0ha <input type="checkbox"/> 緑の保全地域指定数、面積 33か所、30.5ha <input type="checkbox"/> 保全緑地取得面積 99.4ha	<input type="checkbox"/> 特別緑地保全地区拡大予定：6か所 <input type="checkbox"/> 緑の保全地域指定予定：2か所 <input type="checkbox"/> 保全緑地取得予定：4ha

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
緑地保全協定の締結の推進 〔建緑：みどりの保全整備課〕	□緑地保全協定数、面積 123件、68.02ha	□緑地保全協定締結予定：隨時締結
特別緑地保全地区等で植生に配慮した保全管理計画の策定 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 計画作成地区名 <ul style="list-style-type: none"> ・向原の里特別緑地保全地区 ・小沢城址特別緑地保全地区 ・おっ越し山緑の保全地域 ・久地特別緑地保全地区 ・多摩特別緑地保全地区 ・菅馬場谷特別緑地保全地区 ・黒川広町緑の保全地域 ・南野川特別緑地保全地区 ・岡上和光山緑の保全地域 ・神庭特別緑地保全地区 ・岡上梨子ノ木特別緑地保全地区 ・久末特別緑地保全地区 ・黒川よこみね特別緑地保全地区 ・菅生ヶ丘特別緑地保全地区 ・王禅寺源左衛門谷特別緑地保全地区 ・生田権戸特別緑地保全地区 ・柿生の里特別緑地保全地区 ・菅小谷緑の保全地域 ・片平緑の保全地域 ・栗木山王山特別緑地保全地区 ・井田平台特別緑地保全地区 ・岡上丸山特別緑地保全地区 ・久末東特別緑地保全地区 ・王禅寺東特別緑地保全地区 ・生田寒谷特別緑地保全地区 ・多摩美特別緑地保全地区 ・早野梅ヶ谷特別緑地保全地区（新規） 	<input type="checkbox"/> 策定予定 <ul style="list-style-type: none"> ・井田山特別緑地保全地区

III-1-1-2 保全された緑地の適切な管理

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
特別緑地保全地区等で植生に配慮した保全管理計画の策定 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【III-1-1-1 施策参照】	【III-1-1-1 施策参照】
里山ボランティア育成講座の実施 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□講座修了者数：31名 (受講修了者延べ数：511名)	継続実施

III-1-1-3 地域に残された身近な緑の継承

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
保存樹木、保存樹林、保存生垣、まちの樹*等の指定による地域の樹林・樹木の保全 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 保存樹林数、面積 34か所、45,679m ² <input type="checkbox"/> 保存生垣数、延長 43か所、2,700.1m <input type="checkbox"/> 保存樹木数 887本	□指定の予定：隨時指定

III-1-1-4 開発事業等における緑地の保全と創出

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
開発事業地内の自然的環境配慮に関する「自然的環境保全配慮書」への助言指導 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□56件協議 (2004年度策定)	継続実施

III-1-1-5 新たな緑地保全管理に向けた検討

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
里山再生事業の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> □黒川地区における「緑地保全基本計画」の検討、里山の保全・再生、体験学習等の検討 □岡上地区における市民・大学・小学校との連携による保全活動・環境教育の取組の推進 □早野地区における都市農地、里地里山の保全と活用による価値向上と活性化に向けた取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> □黒川地区における「緑地保全基本計画」の策定、里山の保全・再生、体験学習等の実施 継続実施
様々な主体の参画による新たな保全緑地管理の検討 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> □玉川大学 <ul style="list-style-type: none"> ・岡上杉山下特別緑地保全地区でノネズミ類と植生に関する研究 □明治大学 <ul style="list-style-type: none"> ・西黒川特別緑地保全地区・明治大学農場での生態調査等の実施 □東京農業大学 <ul style="list-style-type: none"> ・早野梅ヶ谷特別緑地保全地区で林床管理が生態系に及ぼす影響に関する研究 	継続実施

III-1-2 農地の保全

III-1-2-1 農地の保全と活用

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
生産緑地地区の指定と活用の推進 〔経：農地課〕	<ul style="list-style-type: none"> □生産緑地面積：287.2ha □生産緑地地区：1,824か所 	関係部局と協議の上、生産緑地の追加・指定
都市農地の多面的な機能の活用 〔経：農地課〕	<ul style="list-style-type: none"> □グリーン・ツーリズムの実践及び課題調査 □明治大学農学部との連携 □農産物直売所内情報発信施設における共同事業の実施 □早野里地里山活性化推進計画の作成、協働事業の実施 □早野地区周辺ハーブ等活用推進事業の実施 □遊休農地対策事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施 継続実施 継続実施 □早野里地里山づくり推進計画に基づく協働事業等の実施 □早野里地里山活性化推進事業の実施 継続実施
農薬や化学肥料を節減した栽培の奨励等による環境保全型農業等の促進 〔経：農業技術支援センター〕	<ul style="list-style-type: none"> □「川崎市環境保全型農業推進方針」の改定、実証展示栽培、技術講習会等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> □「川崎市環境保全型農業推進方針」に基づき実証展示栽培、慣行レベルより農薬使用を節減した栽培への助成、技術講習会等を実施
地場産の農産物の地域内消費の推進 〔経：農業振興課〕 〔経：農業技術支援センター〕	<ul style="list-style-type: none"> □出荷推進対策（出荷奨励：31団体、価格補償：12団体） □直売団体育成支援対策：4団体、大型農産物直売所「セレサモス」出荷者：292件 □多摩川ナシ保存奨励（栽培保存：114件） 	<ul style="list-style-type: none"> □かわさき地産地消推進協議会を主体とした地産地消の推進 □多摩川ナシ保存奨励
農業生産基盤の整備 〔経：農地課〕	<ul style="list-style-type: none"> □水利権調査 <ul style="list-style-type: none"> ・かんがい用動力費の補助 □農業用施設等のストックマネジメント □黒川東地区の換地促進 	継続実施

III-1-2-2 農を知る機会と参加する仕組の充実

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
市民農園等による農体験を通じた都市農地の活用 〔経：農業振興課〕	<ul style="list-style-type: none"> □市民農園の整備数 <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市市民農園：5農園、652区画 ・地域交流農園：1農園、40区画 □体験型農園の設置及び整備数 <ul style="list-style-type: none"> 設置数：10農園 	<ul style="list-style-type: none"> □市民農園の整備数 <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市市民農園：5農園、652区画 ・地域交流農園：1農園、40区画 □体験型農園の設置 <ul style="list-style-type: none"> 設置数：11農園 □体験型農園の開設へ向けた普及活動

III-1-3-1 公共空間の緑化推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
街路緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	<input type="checkbox"/> 街路樹延長・本数：(累計)408路線 約229km、41,304本 <input type="checkbox"/> 愛護会数 ・街路樹等愛護会：1,232ブロック (1ブロック概ね100m)	継続実施
公共施設・学校等における緑地の確保、屋上・壁面緑化、シンボルツリーの植栽、ベランダ緑化等による緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【I-3-3-1 施策参照】	【I-3-3-1 施策参照】

III-1-3-2 都市拠点における緑化の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
緑化を重点的に図るべき地区における、市・市民・事業者による緑化推進重点地区計画の策定と緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 緑化推進重点地区の整備 ・古市場公園緑化整備 <input type="checkbox"/> 新たな緑化推進重点地区計画の策定 川崎臨海地区を緑化推進重点地区計画に指定	<input type="checkbox"/> 緑化推進重点地区的整備予定 ・古市場公園緑化整備 <input type="checkbox"/> 川崎駅周辺、小杉、新百合丘の3地区について緑化推進重点地区計画の見直し

III-1-3-3 民有地の緑化推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
生垣づくり等の緑化への助成による緑化支援の実施 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 民有地の緑化事業としての助成 ・奨励金支給：特別緑地保全地区・緑の保全地域：81件 緑地保全協定：115件 保存樹林：29件 保存生垣：44件 保存樹木：239件 まちの樹：27件 ・緑の活動団体への助成：197件 ・生垣緑化：1件 ・思い出記念樹：1,241件	<input type="checkbox"/> 申請に応じて随時支援
市民が自主的に緑化活動に取り組む「地域緑化推進地区*」の認定と活動の支援 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 地域緑化推進地区の認定数：20件	随時認定
緑化の推進等に実践的な活動を行う緑の活動団体への支援 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 緑の活動団体登録数：256団体 <input type="checkbox"/> 公益財団法人川崎市公園緑地協会から、197団体に助成金582.1万円交付	継続実施
市と事業所等との緑化協定の締結による事業所における緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 協定締結数：67件 ・緑地面積：153ha：達成率100%	継続実施
開発事業に関する緑化及び緑の管理等についての緑化指針に基づく指導・助言 〔建緑：みどりの協働推進課〕	指導件数：136件	継続実施
民有地の屋上緑化、壁面緑化等の緑化整備に対する支援制度の普及・啓発の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【I-3-3-1 施策参照】	【I-3-3-1 施策参照】
地域の緑化を自主的に推進する人材の育成 〔建緑：みどりの協働推進課〕	<input type="checkbox"/> 緑化推進リーダー育成講座修了者数 ・花と緑のまちづくり講座 修了者：17名 ・里山ボランティア育成講座 修了者：31名	継続実施

III-1-4 公園緑地の整備・活用

III-1-4-1 公園緑地の整備推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
住民参加等多様な手法による公園整備計画の検討 〔建緑：みどりの企画管理課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	□対象事業の検討	□生田緑地ばら苑における整備計画の検討
地域特性や自然を活かした魅力ある大規模公園の整備の推進 〔建緑：等々力緑地再編整備室〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	□等々力緑地の整備 等々力陸上競技場整備ほか • 都市計画決定面積：56.40ha • 都市公園面積：36.59ha (管理面積：43.59ha) • 生田緑地の整備 園路広場整備 都市計画決定面積：179.3ha 都市公園面積：117.4ha (管理面積：129.3ha) • 菅生緑地の整備 西地区広場整備 菅生緑地：都市計画面積 約13.4ha 都市公園面積：9.7ha (管理面積：9.7ha)	継続実施
街区公園、近隣公園等の身近な公園の整備 〔建緑：みどりの保全整備課〕 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□街区公園等の整備拡充 開発行為等による提供公園5か所 0.13ha □リフレッシュパーク事業の推進（小田公園）	継続実施
港における臨海公園の整備等 〔港：経営企画課〕	□臨海公園面積 約32ha □港における公園等の維持管理	継続実施

III-1-4-2 公園緑地の管理運営の充実

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
街区公園等身近な公園の地域住民による維持管理活動の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□地域住民が維持管理する公園数：537 □愛護会数 • 公園緑地愛護会：337団体	□愛護団体未設置公園の解消
公園利用ガイドブックの作成による公園の適正な利用への普及・啓発 〔建緑：みどりの保全整備課〕	□ホームページ上で遊具の安全な遊び方についての普及・啓発の実施	□作成に向けた準備
公園の利用や運営を考慮した公園の適正な維持管理 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□取組状況 剪定、刈込、除草等の管理活動の実施	継続実施